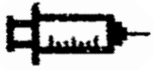




# 一人から始める 人道支援の仕方

## ～丸腰で国境を越える～



エイドワーカー（人道支援者）として、約15年にわたりフリーランスでイラク支援を続ける高遠菜穂子さん。人々の声を直に聞き、一つ一つ点を結ぶように、必要な所に支援を届ける、その独自の活動スタイルに迫ります。  
——本当に必要とされている支援って？イラクから見える日本の姿とは？当日は、高遠さんに直接質問できる時間も設けます。また、現地の人々の声をすくいあげ政府と対話する人、日本に居ながら声を上げる人、地域でアクションを続ける人など、来場者にも適宜発言してもらいます。平和を作る仕事は、一日にしてならず！

**戦地に足を運び続け、紛争地に生きる人に寄り添い、現地で活動する人に直接聞けるチャンスです！是非ご参加ください！**

ゲストプロフィール/ 高遠菜穂子(たかとお・なほこ)さん  
イラク支援ボランティア。エイドワーカー(人道支援者)。  
2000年インドの「マザーテレサの家」、  
2001年からタイ、カンボジアのエイズホスピスで  
ボランティア活動に専念。  
2004年4月にイラク・ファルージャで  
「自衛隊の撤退」を要求する現地武装勢力に拘束された。  
解放後、日本国内で「自己責任」パッシングを受ける。  
現在もイラク人道・医療支援活動を継続中。  
「イラク戦争の検証を求めるネットワーク」  
呼びかけ人、「9条の会」世話人。



IRAQ AID WORKER



**日時：2018年7月13日(金)**  
**18:30～20:30**  
**場所：生協生活文化会館 会議室2**  
**名古屋市千種区稲舟通1-39**  
コープあいち 4階、地下鉄本山駅4番出口より徒歩2分  
**参加費：700円(資料代として)**  
**定員：45名**  
**主催：**  
**名古屋NGOセンター政策提言委員会**  
<http://nangoc.org/>  
**問合せ info@nangoc.org**  
**TEL & FAX 052-228-8109**

